

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 優美

作成日: 平成 30年 1月17日



目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--------------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 行事を計画し地域との交流を図っているが、不定期だったりするため、職員や利用者様と地域の皆様との交流の場が少なく馴染の関係づくりができていない。ホーム外の活動は時間・人員等厳しさがある為地域の方がなかなかホームに足を運んでくださる場が提供できてない。 | 地域参加型の企画を年数回準備しホームに地域の方をお招きすることが出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ・アロマ体験・みちよくれ祭・認知症予防運動等を企画し回覧で参加者を集う ・運営推進会議に職員が交代で参加 ・運営推進鍵の議事録の回覧 | 12ヶ月 |
| 2 | 40 | 食事は共に作ることも多いが、おやつは既製品が多い。 | 手作りおやつを利用者と共に取り組む。 | <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回おやつレクに取り組む ・各ユニットで話し合い曜日と時間を決定する ・利用者のリクエスト調査 | 12ヶ月 |
| 3 | 41 | 認知症進行や嚥下障害で水分補給が上手く行えない利用者様の対応に困る | 上手く水分がとれていない利用者様へお茶ゼリーを提供できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・夜勤でお茶ゼリーを作る ・硬さやトロミ加減を調整し試供品の作成 ・嚥下状態確認 ・水分量の増量経過観察 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。